

教育研究業績書

所属	職名	氏名	学位
短期大学部 食物栄養学科	准教授	本田 順子	修士

I 教育活動

教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) ①視聴覚教材による実践力向上や集中力維持のための取り組み ②現場栄養士と、栄養士育成方法や内容、課題について意見交換の実施 ③現場と同じ帳票・様式を用いた実践的な授業 ④コーチングを生かした、学生と教員の双方向の授業	平成25年 4月～ 平成25年 4月～ 平成25年 4月～ 平成25年 4月～	栄養士の総合的な実務や技術である担当の科目については、テキストの内容や紙面上だけでは、最近の話題や具体的な技術を伝えるのに不十分であるため、より実践力を身につけるため、パワーポイントやスライドショー、DVDを作成・活用し、それによる丁寧でわかりやすい説明を行い、「どう伝えるか」と共に「どうしたら伝わるか」を常に検討し授業や実習を行っている。それらの視聴覚的な教材によって、新鮮さ、栄養士としての緊張感や期待・関心、授業への集中力の向上に効果を感じている。これは授業評価にも現れている。 栄養士養成課程では、2年前期から後期にかけて校外実習に出るとともに、卒業後は過半数近くが熊本県内の栄養士施設に就職している。そのため長期的に捉えた栄養士の育成は大学だけでなく、現場の栄養士とも連携をとっていかなければならないと考える。大学と現場で育成の視点や課題がずれてしまうことのないよう、研修や定期的なミーティングによってコミュニケーションを積極的に図り、連携を強化しつつ意見交換を行い、その内容を授業や実習に取り入れている。 栄養士という専門職においては、2年という短期間で就職したあとすぐに即戦力や実践力が求められる。いかに栄養士業務にすぐ従事できるかが問われているため、なるべく現場と同じ栄養管理帳票・衛生管理帳票での実習・演習指導を行っている。基礎的なことを押さえながらも実際の書式を使わせることで、校外実習時の戸惑いが軽減し、栄養士としての自信につながるよう支援している。 栄養士の現場では、多職種とのカンファレンス等の中で意見を述べていかなければならないことが多い。しかし学生は積極的に意見を発言することが苦手であることが多く、これまでの校外実習や既卒者の状況を確認する上でもそこを課題として捉える栄養士施設が非常に多い現状であり、学生にカンファレンス体験や積極的に発言すること慣れる演習を取り入れている。
(2)作成した教科書・教材・参考書 ①給食管理実習書 ②大量調理実習書 ③給食計画実務論の手引 ④献立作成の手引(初級編・応用編・上級編)	①平成25年 4月～ ②平成25年 9月～ ③平成25年 9月～ ④平成27年 3月～	①給食管理でやることを明確にし、栄養帳票の作成方法を分かりやすく示した資料 ②はじめての大量調理をスムーズに行うための資料 ③栄養士の実務に関する専門用語やポイントを明確にし、教科書からさらに分かりやすくした資料 ④学生が苦手とする献立作成のスキルを実践的にトレーニングするための段階的な資料

(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
(依頼講演)	平成26年 6月～10月	平成26年度 介護支援専門員更新研修・初任者研修講師「高齢者のリハビリテーション・介護予防に関する医学的知識(栄養改善)」(熊本県)全5回
	平成26年 10,11月	平成26年度 ユニットケア研修「高齢者の栄養管理の基礎とユニットケアへの展開」(東京)
	平成27年 11月	平成27年度 ユニットケア研修「高齢者の栄養管理の基礎とユニットケアへの展開」(東京)
	平成28年 2月	平成27年度 熊本市栄養士調理師研修会「食欲がない方への食事・調理・盛付の工夫」(熊本市)
	平成28年 12月	尚綱中学・高校保護者会・体育委員会主催体育講演会(熊本市)
	平成29年 2月	平成28年度菊陽町食育研修会「毎日続けられる健脳食のススメ」(菊陽町)
	平成30年 7月	第五回九州保育三団体研究大会「家庭や地域との連携における食育の推進」
	平成30年 9月	平成30年度 熊本公徳会こころの時代を考えるセミナー「これならできる！こころと体の健康を支える食事」
	平成30年 9月	平成30年度 保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」
	令和元年 5月,6月	令和元年度 保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」
	令和元年 6月	第62回全国私立保育園研究大会熊本市大会「子どもの目線から食育を考える」
	令和元年 7月	熊本県地域密着型サービス連絡会 八代ブロック研修会「認知症における嚥下障害と食事」
	令和元年 8月	産学連携相談会「王食で栄養状態を維持することは可能か？高齢者のQOLを高める加工食品の創出」
	令和元年 10月	こどもえん講演会「生涯必要な食べる力を育むために」
	令和元年 11月	熊本私立大学協会研修会「最期まで自分らしく生きる食べ方のコツ」
	令和2年 1月	徳島県栄養士会研究栄養士協議会・福祉栄養士協議会合同研修「嚥下・嚥下調整食について」
	令和2年 1月	令和元年度食育・アレルギー対応フォローアップ研修「現場の悩みを解決しましょう」
	令和2年 5月	愛保育園保護者向け食育研修会(熊本市)コロナウイルス感染症のため延期
	令和2年 6月	令和2年度保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」(熊本市)コロナウイルス感染症のため延期
	令和3年 6月,7月	令和3年度保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」(熊本市)
	令和4年 6月,7月	令和4年度保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」(熊本市)
	令和5年 3月	令和4年徳島県栄養士会研修会「最期まで自分らしく生きる食べ方のコツ」
	令和5年 5月	愛保育園保護者向け食育研修会(熊本市)
	令和5年 6月,7月	令和5年度保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」(熊本市)

	令和6年 1月	令和5年度新任栄養士研修会 「集団給食における栄養管理について～苦手に感じる栄養士業務のヒント～」(熊本市)
	令和6年 7月,8月	令和6年度保育士等キャリアアップ研修会「栄養に関する基礎知識」「食育計画の作成と実践」「保育所における食事の提供ガイドライン」(熊本市)
(4) その他教育活動上特記すべき事項		
(非常勤講師)	平成20年 10月～	日本ユニットケア推進センター外部講師(平成27年迄)
	平成24年 1月	尚綱大学短期大学部食物栄養学科キャリア教育講師
	平成26年 4月～	熊本保健科学大学非常勤講師(臨床栄養論)
	平成29年 4月～	九州ルーテル学院大学非常勤講師(食育論)
(実習指導)	平成14年 8月	病院・施設での栄養士実習生指導(平成25年迄)
	平成19年 4月	ユニットリーダー実地研修生指導(平成25年迄)
(公開講座)	平成27年 9月	平成27年度尚綱公開講座 「食べる機能と認知症」

Ⅱ 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著 の別	発行または発表の 年月	発行所、発表雑誌 (及び巻、号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
1 Q&Aでわかる食事ケア 嚥下が悪い人においしく 食べてもらうには	共著	平成23年 11月	中央法規出版 介護専門総合雑誌 おはよう21 11月号	兒山佐弓,川戸由美,吉岡 友希,本田順子,吉野知子	p19～21
2 こころと体の健康を支 える食事～最期まで自 分らしく生きる食べ方の コツ～	単著	平成30年 12月	一般財団法人熊本公德会 熊日出版 公德35号		p55～60
(論文)					
1 栄養士養成課程にお ける保育所での校外実 習の取り組み	共著	平成29年 3月	尚綱大学研究紀要自然科 学編第49号	秋吉澄子,本田順子,原田 香,小林康子,柴田文,宮 田有里恵	p117～126
2 高齢者施設入居者の 栄養状態に関する研究 ～嚥下食の物性との関 連～	共著	平成29年 4月	日本給食経営管理学会誌 vol.11	本田順子,中嶋名菜,清田 順子,田尻誠子,三山五 月,藤芳美美子,神崎祥 子,永田美香代,南久則	p3～18
3 栄養士養成課程にお ける少人数PBLについ て	共著	平成30年 3月	食品科学教育協議会会誌 第9巻第1号	本田順子,河村諒,岡村成 紗,相良剛史	p1～7
4 保育所の保護者を対 象としたベビーフード利 用の実態調査	共著	令和3年 3月	食品科学教育協議会会誌 第12巻第1号	本田順子,秋吉澄子,小林 康子,柴田文,西山真由, 亀井純子	p1～8
(学会発表)					

1 在宅高齢者の嗜好に関する調査と高齢者施設におけるフードサービスの検討	-	平成24年 9月	日本栄養改善学会 (名古屋)	本田順子,秋吉澄子	-
2 チームケアによる認知症高齢者の栄養状態改善へ取り組み	-	平成24年 9月	日本栄養改善学会 (名古屋)	秋吉澄子,本田順子	-
3 熊本県における高齢者施設入居者の栄養状態と嚥下食の物性	-	平成26年 11月29,30日	日本給食経営管理学会 (京都)	本田順子,中嶋名菜, 南久則	-
4 高齢者施設における嚥下食物性と栄養状態との関連(第一報)	-	平成27年 8月21,22日	日本栄養改善学会 九州沖縄支部大会 (大分)	本田順子,南久則	-
5 高齢者施設における嚥下食物性と栄養状態との関連(第二報)	-	平成27年 9月24～26日	日本栄養改善学会 (福岡)	本田順子,南久則	-
6 給食管理業務内容における苦手意識の実態～学生と施設栄養士の比較～	-	平成27年 11月28,29日	日本給食経営管理学会 (東京)	本田順子,小林康子, 柴田文,磯野有里恵	-
7 インシデントの集計調査からみた給食管理におけるリスクマネジメントの検討	-	平成28年 11月26,27日	日本給食経営管理学会 (神戸)	石原友美,本田順子, 小林康子	-
8 少人数がもたらす栄養士の資質向上効果の検討～熊本課題解決プロジェクトの取り組み～	-	平成28年 11月26,27日	日本給食経営管理学会 (神戸)	岡村成紗,本田順子, 相良剛史	-
9 高齢者施設における玄米粥ゼリー導入効果の検証	-	平成29年 9月13～15日	日本栄養改善学会 (徳島)	永守友美,本田順子	-
10 「無添加くまもとフリーズドライ離乳食」の開発に向けたニーズ調査の実施	-	平成30年 9月3～5日	日本栄養改善学会 (新潟)	本田順子,秋吉澄子,小林 康子,柴田文,小椋綾乃, 稲葉えり,西山真由,亀井 純子	-
11 高齢者施設における献立実態調査-献立作成能力及び調理技術の向上を目的として-	-	令和元年 5月24～26日	日本家政学会 (徳島)	本田順子,稲葉えり	-
12 高齢者施設における玄米粉添加食導入効果の検証-排便状況や栄養状態の変化-	-	令和元年 11月23～24日	日本給食経営管理学会 (名古屋)	永守友美,本田順子, 南久則	-
13 高齢者施設における玄米粉添加食導入効果の検証-第二報-	-	令和3年 11月20～26日	※令和2年度開催中止 日本給食経営管理学会 (WEB開催)	永守友美,本田順子, 谷村綾子,南久則	-
14 米糠粉末添加が製パンに与える影響について	-	令和4年 9月4～5日	日本調理科学会 (兵庫)	相良剛史,森口裕子, 本田順子,原田香, 橋本多美子,西堀尚良	-
15 米糠粉末添加が米飯に与える影響について	-	令和5年 11月11～12日	日本給食経営管理学会 (東京)	本田順子,原田香, 永守友美,相良剛史	-
(その他)					
1 栄養アセスメントツールの開発と活用	-	平成15年 3月	熊本県老人保健施設協議 会研究大会(熊本)		-

2 ユニットケアを活用した個別対応の給食管理の検討	-	平成18年 10月	熊本県老人福祉施設協議会研究大会(熊本)		-
3 栄養管理業務と給食管理業務の両立方法	-	平成18年 9月	熊本県栄養士会生涯研修シンポジウム(熊本)		-
4 集団給食の見直しを行う方法	-	平成19年 8月	全国老人福祉施設協議会セミナー(東京)		-
5 情報共有と多職種協働の実践方法	-	平成20年 12月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
6 食べる楽しみを大切にしたい取り組み	-	平成21年 3月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
7 おいしく楽しく食べるための情報共有に関する実践報告①	-	平成21年 10月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
8 おいしく楽しく食べるための情報共有に関する実践報告②	-	平成21年 11月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
9 多職種協働を実施するための情報共有の仕組み作り①	-	平成22年 10月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
10 多職種協働を実施するための情報共有の仕組み作り②	-	平成22年 11月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
11 高齢者特有の疾病と機能低下に伴う症状に対する食事提供について～具体的な関与方法	-	平成24年 10月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
12 高齢者特有の疾病と機能低下に伴う症状に対する食事提供について～具体的な関与方法	-	平成24年 11月	食に携わる職員のためのユニットケア研修(東京)		-
13 暮らしの継続に関する食の検討	-	平成25年 1月	ユニットリーダー九州ブロック研究大会(福岡)		-
14 高齢者施設入居者の栄養状態に関する研究	-	平成27年 10月	熊本県栄養士会秋季研修大会(熊本)	本田順子,中嶋石栄,清田順子,三山五月,田尻誠子,神崎祥子,藤芳英美子,永田美香代,南久則	-

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

学会や公的機関等における役員	日本栄養士会会員 日本給食経営管理学会,日本栄養改善学会,日本家政学会 所属 平成14年4月～ 熊本県老人保健施設協議会栄養専門委員会役員(平成16年3月迄) 平成18年4月～ ユニットリーダー実地研修施設九州ブロック主任施設管理栄養士(平成25年3月迄) 平成26年4月～ 熊本市学校給食会 理事(～令和2年5月迄) 平成26年4月～ 熊本県栄養士会選挙管理委員(平成28年3月迄) 平成28年4月～ 熊本県栄養士会研究教育事業部役員(平成30年3月迄) 平成29年4月～ 日本栄養改善学会九州沖縄支部大会実行委員(平成29年11月迄) 令和2年6月～ 熊本市学校給食会 評議員 令和2年6月～ 公益社団法人熊本県栄養士会 常任理事(令和4年5月迄)
----------------	--

学術賞の受賞状況	平成23年10月 ニュートリー第二回嚥下食レシピコンテスト郷土料理部門レシピ賞受賞 平成28年3月 熊本県課題解決プロジェクト審査員特別賞受賞
科研費補助金等の外部資金受給状況	平成25年8月 (公社)熊本県栄養士会研究助成金 「高齢者施設入居者における嚥下食物性と栄養状態との関連 第一報」(代表) 平成26年8月 (公社)熊本県栄養士会研究助成金 「高齢者施設入居者における嚥下食物性と栄養状態との関連 第二報」(代表) 平成30年7月 (公社)熊本県栄養士会研究助成金 「玄米粉添加による高齢者の排便状況と栄養状態に関する研究」(共同) 令和元年度～令和7年度 文部科学省科学研究費 「高齢者のQOLを高める加工食品の創出」(代表)